

平成26年度事業報告について

当事業団では、児童・青少年の福祉の増進を図るため平成26年度事業として、本部、さぬきこどもの国、五色台事業所、屋島事業所の各事業所において、次の事業を実施した。

1. 本部

(1) 管理的経費

780千円

① 理事会及び評議員会の開催

会の名称	開催年月日	開催場所	主要議題
平成26年度 臨時評議員会	5月12日	※みなし決議	・評議員の選任
第94回 理事会	6月3日	香川県 社会福祉総合センター	・平成25年度事業報告 ・平成25年度収支決算 ・役員改選について ・定時評議員会の招集について
平成26年度 定時評議員会	6月17日	香川県 社会福祉総合センター	・平成25年度事業報告 ・平成25年度収支決算 ・役員改選について
第95回 理事会	6月20日	※みなし決議	・代表理事、業務執行理事の選定について
第96回 理事会	3月26日	香川県 社会福祉総合センター	・平成26年度収支補正予算 ・平成27年度事業計画 ・平成27年度収支予算 ・資産運用計画 ・諸規程の改正

公3 子育てしやすい環境づくり推進のための子育て支援事業

(2) 基金事業

基金（5億円）の運用益により、地域における子育て支援や児童の健全育成の推進を目的として、下記の事業を実施した。

① 地域子育て人材育成事業	1,054千円
<p>I 地域で子育て支援に取り組んでいる子育て支援団体等のスタッフの知識や技術の向上を目的に、県外で実施される子育て関係の研修会等へ参加するための費用、技術向上を図るための研修会を開催する経費、子育てボランティアを活用した事業を実施する団体経費の一部を助成した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 研修会等参加事業 上限3万円 9団体15名助成 ○ 研修会等開催事業 上限10万円 6団体助成 ○ 子育てボランティア活用事業 上限10万円 1団体助成 	

II 放課後児童クラブ指導員が、自らの資質向上を図るために香川県児童館連絡協議会が実施する研修会に参加するための経費の一部を負担した。

○助成対象研修会参加者 5名

○助成対象負担対象研修会

主催 香川県児童館連絡協議会 (平成27年2月20日開催)

内容 「安全指導・安全管理」

講師 (一財) 児童健全育成推進財団 研修部係長 岩網 良氏

内容 「レッツあそびじゅっ！」

講師 高松市美術館 学芸員 牧野 裕二氏

② 地域子育てサポート事業

1,846 千円

新しく親になった方に、妊娠から出産、子育てまでの行政サービス情報パンフレット等を配布。乳幼児健康診査時などに、母子愛育会や民生委員・児童委員など地域の子育てボランティアの協力を得て手渡すことにより、地域の子育て支援の充実を図った。

○情報誌の発行

- ・ご存知ですか？子育て支援サービス「みんな子育て応援団」
- ・みんな子育て応援団～かがわ子育て便利帖～
- ・さぬきこどもの国リーフレット

約 8,900 世帯に配布

③ 子育て家庭応援事業

2,701 千円

子育て家庭が気軽に子育て支援に関する情報に接することができるよう、妊娠、出産、育児、家庭、教育などの子育てに関する情報を掲載した情報誌を、県内保育所、幼稚園、小学校等を通じて子育て家庭へ配布した。

○みんな子育て応援団かわら版の発行

発行：年3回（平成26年7月、11月、平成27年3月）

発行部数：各 150,000 部

④ お父さん応援事業

365 千円

妊娠・出産・子育てに父親が関心を持ち、主体的に取り組めることを目的とし、新たに父親となる方に子どもの成長や子供や母親に対するメッセージを記録でき、後々、成長した子どもの宝物になるような冊子を作成した。

○お父さんの子育てメモリー発行

発行部数：9,000 部

配布方法：母子健康手帳配布時に市町職員から手渡し
(平成27年4月～)

⑤ 臨時託児室設置促進事業	117 千円
<p>乳幼児等を持つ保護者などを対象とした講座や研修会、イベント等を開催する場合の臨時の託児室の設置・運営経費を助成することにより保護者の育児不安等の解消へつなげた。また、利用を促進するため県内の託児ボランティア情報の収集を行った。</p> <p>○助成の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助成額 10万円/件（上限額） ・助成対象団体 営利を目的とせずにイベント等を開催する主催者（子育てサークル、団体等） ・26年度助成団体 延べ12団体 	
⑥ 助産師のほっと相談室	1,001 千円
<p>母乳育児支援事業として、県内6エリア10会場で「助産師のほっと相談室」を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実績 78回、2,485名参加 	
⑦ 親育ちプログラム実施促進事業	827 千円
<p>子育てや家庭教育に不安を抱え、孤立しがちな家庭の保護者を応援し、保護者同士のなかまづくりを進めるために、「親育ちプログラム」を活用した講座を実施する団体にその経費の一部を助成し、家庭教育支援基盤の強化を図った。</p> <p>○親育ちプログラム（Nobody's Perfect Program）開催団体への助成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上限35万円／プログラム ・助成団体 3団体 NPO法人子育てネットひまわり 西岡医院地域子育て支援センター 東かがわ市教育委員会 	

(3) 受託事業

香川県より委託を受け、子育て支援に関する人材育成事業及び情報提供事業を実施した。

① ひろば交流・連携促進事業（子育て支援コーディネーター養成事業） 1,561 千円

香川県からの委託を受け、地域子育て支援拠点事業者等を対象に「子育て支援コーディネーター」の養成講座を実施し、関係従事者のスキルアップを図るとともに、事業者、行政が地域での子育て支援の環境づくりに向けて協働する体制を推進した。2日目、5日目は、平成23年度、平成24年度、平成25年度子育て支援コーディネーター養成講座修了者のフォローアップ講座としても位置づけ実施した。

○プログラム

1日目（於：サンメッセ香川） 1月21日

子育て支援コーディネーターの活動

対人援助の基本的な理解

地域子育て支援の現状（母子保健の取組）

2日目（於：サンメッセ香川） 1月23日

ソーシャルワーク

ケースマネジメント

3日目（於：サンメッセ香川） 1月28日

地域子育て支援拠点の役割

発達障害の基本的理解と支援

児童虐待対応や社会的養護の現状

4日目（於：サンメッセ香川） 2月24日

ソーシャルワーク

ケースマネジメント

5日目（於：サンポートホール高松） 3月24日

利用者支援事業と地域連携について

講演会（子ども・子育て支援新制度と地域子育て支援）

○受講者101名（市町13名、拠点56名、児童館6名、社協14名、その他12名）

○内修了者81名（新規43名、フォローアップ38名）

○講演会参加者（受講者以外も含む）159名

平成26年度事業報告の附属明細書（本部）

地域子育て人材育成事業助成団体一覧

○ 研修会等参加事業

助成の対象	研 修 会	参加人数
NPO法人高松・絆ねっとハイジ	リーダー研修（東京）	1人
NPO法人さぬきっずコムシアター	子育て支援コーディネーター養成講座 ～利用者支援事業の担い手として～（長崎）	2人
にしおか医院地域子育て支援センター	「NPO法人こころの子育てねっと関西」 第25回フォーラム（大阪）	2人
NPO法人子育てねっとひまわり	第13回全国子育てひろば実践交流セミナー inおおいた（大分）	2人
NPO法人わははネット		2人
NPO法人ゆうゆうクラブ		2人
NPO法人くすくす		2人
NPO法人マイシアター高松		1人
香川シュタイナーを学ぶ会	2014年第5回乳幼児教育連続講座（東京）	1人
計		15人

○ 研修会等開催事業

助成の対象	研 修 会	参加人数
にしおか医院地域子育て支援センター	にしおか医院地域子育て支援センター 子育てセミナー	203人
香川シュタイナーを学ぶ会	オイリュトミー講座	60人
社会福祉法人カナン福祉センター	保育講演会「就学までに育てたいこと」	100人
NPO法人わははネット	子育て支援人材養成講座	28人
地域子育てひろば「たんぽぽ」	地域子育てひろば「たんぽぽ」講演会	107人
NPO法人子育てネットひまわり	パパといっしょにみんなde子育て 応援プログラム	198人

○子育てボランティア活用事業

助成の対象	研 修 会	参加人数
NPO法人子育て応援NPOフレンズ	クリスマスパーティ2014	133人

臨時託児室設置促進事業助成団体一覧

助成の対象となったイベント等	日 時	参加人数
マイシアター高松 「鑑賞例会」 ※毎月1回程度開催	平成26年9月16日 ほか5回	951人
(一財)香川県母子寡婦福祉連合会 高松支部 「総会」及び「ひとり親家庭のつどい」	平成26年5月25日	43人
香川県母子愛育連合会 第43回恩賜財 団母子愛育会香川県支部総会 等	平成26年6月13日 平成26年10月23日	271人
学校給食と子どもの健康を考える会香 川支部 「講演会」	平成26年6月29日	90人
香川県学童保育連絡協議会 第39回全 国学童保育指導員学校《四国会場》	平成26年6月29日	387人

親育ちプログラム実施促進事業助成団体一覧

助成団体	日 時	参加人数
NPO法人子育てネットひまわり	平成26年9月3日 ほか7回	88人
にしおか医院地域子育て支援センター	平成26年9月29日 ほか7回	108人
東かがわ市教育委員会生涯学習課	平成26年9月2日 ほか7回	59人

2. さぬきこどもの国

子どもたちに魅力的な遊びや創造的活動の場、科学に親しむ場を提供し、児童の健全育成及び子育て支援活動の活性化を図った。

公1 さぬきこどもの国の管理・運営その他児童・青少年の健全育成事業

(1) 管理運営事業 273,962 千円

さぬきこどもの国の施設及び設備の維持管理を行った。銀河橋路面補修や遊具の塗装等の整備を行うことで、来園者の安全性及び利便性の向上を図った。

(2) 育成事業 78,256 千円

① 企画事業

四季の伝統行事や年中行事に加え、施設や周辺の自然を生かした企画、地元の大学や企業等、地域団体と連携した企画、父親の育児参加を促す企画、高学年を対象とした企画等多様な企画をバランスよく盛り込みながら行った。日程は別紙「平成26年度企画事業等実施報告」のとおり。

※④こども劇場運営事業と一部重複

② スペースシアター運営事業

プラネタリウム一般番組

プラネタリウムの星空とCG映像を組み合わせた、星と宇宙に関する下記番組を上映した。

上映時間40分（星空解説を含む）

対象	番組名	投影期間	内容
一般	秘密結社鷹の爪 THE PLANETARIUMU ムシムシ!昆虫プラネット	平成26年度	鷹の爪団は怪人作りの研究のために、なぜか昆虫サイズになってしまう。襲ってくるカマキリ、変態する蝶、すさまじい速さで飛ぶトンボ・・・等、驚異の生態系の世界を目の当たりにできる作品。
	ポケットモンスターXY 宇宙の破片	平成26年7月 ～ 平成26年度	サトシたち一行は宇宙の研究開発機関PAXAを訪れた。宇宙は「スペースデブリ」により、危険な状況にあるという話を聞いていた時、施設にロケット団が潜入し、衛星にトラブルが発生。この大ピンチにサトシ達が取った行動は…!?子どもに人気のキャラクター作品。
	ノーマン・ザ・スノーマン 北の国のオーロラ	平成26年10月 ～ 平成26年度	ある冬の日「少年」は雪ダルマの「ノーマン」と旅に出た。全編にわたって1コマずつ丁寧に撮影された人形アニメーションで描く、珠玉のプラネタリウムファンタジー作品。
	ワンピース プラネタリウム	平成25年7月 ～ 平成26年6月	麦わらの一味は、プラネタリウムを見に来た観客と一緒に星空を航海しながら、宇宙の神秘に触れていく。満天の星空の下、麦わらの一味の冒険の軌跡を体感できる作品。

一 般	ハローキティ みんなあつまれ星空パラダイス	平成25年10月 ～ 平成26年9月	壊れた星座を直すためにキティたちは星の世界へ。物語では、星の世界の美しさ面白さを伝えるだけでなく、友情やお互いを思いやることの大切さを伝える作品。
	さぬきこどもの国 オリジナルプラネタリウム番組 さぬきから宇宙へ	平成22年3月 ～ 平成26年度	香川県が制作した番組。スペースシアターを飛び出し、宇宙の果てまで旅をする。デジタルプラネタリウムならではの工夫と効果が満載の作品。
	さぬきこどもの国 オリジナルプラネタリウム番組 ほしのおもいで	平成22年3月 ～ 平成26年度	香川県が制作した番組。男の子とおばあさんの会話から、香川県の歴史や思い出をたどる作品。
	生解説番組 なるほど!プラネタリウム	平成23年8月 ～ 平成26年度	第2・第4土曜日 の15:40の回に星空のお話だけを30分間、ゆったりと楽しんでもらうプログラム。2ヶ月に1回テーマを変更し、星座・惑星・天文現象等解説員がわかりやすく紹介。

プラネタリウム学習番組内容

分かりやすく、楽しく宇宙について学べる番組。上映時間40分（星空解説を含む）

対 象	番 組 名	投 影 期 間	内 容
幼 児 小 学 校 低 学 年	あひるのガックン おほしさまのせかいへ	平成22年3月 ～ 平成26年度	星の世界へやってきたあひるのガックン。わがままなガックンが、星の世界の妖精や星座たちに助けられ、思いやりの気持ちが芽生える作品。
	ほしのくにでみつけた たからもの	平成23年5月 ～ 平成26年度	病気のキキを助けるために、主人公のたっくんはこぐま座のアルとともに、どんな病気でも治してしまう不思議なミルクを探しに星の国へ向かう作品。
	サラのねがいごと	平成25年4月 ～ 平成26年度	主人公サラは日照り続きで今にも枯れそうなアジサイを助けるため、「くも」と「かぜ」と「カミナリ」に力を借りて、アジサイを助けるために雨を降らそうとする作品。
	ケンタのほしさがし ～イルカのドルとだまぼうけん～	平成26年度	ケンタの姉は星が大好き。だけど姉と遊びたいケンタは「星なんか無くなればいいんだ」と言ってしまう。すると、空に輝いていた星が全部隠れてしまったので、イルカのドルといっしょに、星を探しに行く作品。
小 学 校 中 学 年	宇宙クイズ王選手権 ～ダークキングからの挑戦状～	平成26年度	カズキは宇宙クイズで、ダークキングに勝たなければ太陽が奪われてしまう。ちょっと頼りないお助けキャラ「コスモ」の力を借りて、ダークキングに勝負を挑む作品。
	さぬきこどもの国 オリジナル学習番組 月と星のひみつ	平成22年3月 ～ 平成26年度	香川県が制作した番組。さぬきこどもの国のキャラクターのたいようくんときらりちゃんを起用。さぬきこどもの国の竜神様の魔法を使い、月の形の変化をはじめ、月と星について学ぶ作品。

小学校 高学年	さぬきこどもの国 オリジナル学習番組 対決！月VS太陽	平成22年3月 ～ 平成26年度	香川県が制作した番組。さぬきこどもの国のキャラクターたいようくんときらりちゃんを起用。さぬきこどもの国の竜神様の魔法を使い、月と太陽について学ぶ作品。
小学校 中学年 ～ 中学生	さぬきこどもの国 オリジナル学習番組 宇宙探偵ロッケンハイム	平成22年9月 ～ 平成26年度	香川県が制作した番組。星空の宝石シリウスがドクター・ゲイルに盗まれた。宇宙探偵ロッケンハイムが助手と共に宇宙の謎を解き、シリウスを取り戻す。物語を楽しみながら知識を身につけることができる作品。

全天周映像番組内容

大迫力の全天周映像で、宇宙や恐竜について学べる番組。上映時間は各30～40分

対 象	番 組 名	投 影 期 間	内 容
一 般	ドラえもん 宇宙不思議探検2 ～太陽系の秘密～	平成26年度	私達の住む地球や太陽系は、いつ、どうやって誕生したのか？彗星や隕石は、どこからやってくるのか？ドラえもんといっしょに太陽系のひみつを解き明かしていく作品。
	星の王子さま	平成26年度	だれもがみんな、はじめは子供だった。大人になった僕が、王子さまとの出会いで見つけた物とは？ サン＝テグジュペリが描いた永遠の名作。
	キングペンギン ペンギン親子の子育て日記	平成26年10月 ～ 平成26年度	南極半島近くのサウスジョージア島に住むキングペンギンは、ユニークな子育てで有名。小さな島でくりひろげられるペンギンたちの子育てと家族の愛の物語。
	ウォーキングwithダイナソー	平成26年7月 ～ 平成26年度	BBCアースが、7000万年前の恐竜ワールドを臨場感あふれる映像で再現！最先端科学でよみがえる太古の地球へ誘う作品。
	宇宙兄弟 一点のひかり	夏休み期間限定	映画化もされた人気アニメ番組とのコラボ作品。「宇宙兄弟」宇宙へ行くことを誓った、あの夏、あの高台を吹き抜けた、宇宙兄弟とあのコの物語。
	ライト ピフォア クリスマス	平成25年 11月・12月限定 ～ 平成26年度	イブの夜。吹雪で道に迷った姉弟がクリスマスをめぐる冒険へ出発。二人がたどりついたのは、光と魔法が広がる夢の世界。驚きのストップモーションアニメで送る、心温まる冬のファンタジー作品。

③ 工房等運営事業

工 房 名	事 業 内 容
美 術	紙・木などの様々な素材を使った工作を実施。また、来館者が個々に作ったものを組み合わせて、一つの大きな作品にする集合作品作りにも取り組み、親子で楽しんで工作に取り組めるよう、工房内の雰囲気作りにも努めた。その他にミニイベントとして、身近なものを使い時間をかけてじっくりと工作に取り組む「だれでもアート」や小学校高学年を対象に高度な技術を用いた造形活動を行うクラブ活動を行った。
科 学	残像効果・錯覚、静電気等を利用した科学工作や体験（実験）プログラムを実施した。また、自然をより身近に感じてもらえるよう、香川県みどり整備課の協力を得て、どんぐり銀行臨時支店も設けた。ミニイベントとしては、身のまわりの不思議に迫る参加型の実験ショー「わくわくサイエンスタイム」や、小学校高学年を対象に科学の基礎的な事象の理解を深めるクラブ活動を行った。その他、工房内にある水槽の浄化に留意し、生物に親しみやすい環境を作った。
音 楽	平日プログラムとしては、手遊びやパネルシアターなどが楽しめる「ごきげんパーク♪」を実施。日曜日は、各テーマのもと、さまざまな音楽活動が楽しめる「わくわくミュージックタイム」や、絵本の読み聞かせに音楽をつけて楽しむ「おはなしサウンドイッチ♪」を実施した。また、土曜日のミニイベントとして、身近な音をテーマに、いろいろな角度から音や音楽を楽しむ「集まれ！音あそび発見隊！！」や小学校中学年を対象にクラブ活動を行った。
コ ン ピ ュ ー タ	ペイント機能などを使い、パソコンの画面上で色を塗ったり、画像を加工したりする楽しさを体験できるプログラムや作成したものをブラックライトインクプリンターで印刷し、印刷後の驚きを楽しむプログラムを実施した。また、ミニイベントとして、通常プログラムより少し高度な内容に挑戦する「くるくるマウス」や、小学校高学年を対象にコンピュータを使った創作活動を行うクラブ活動を行った。

④ こども劇場運営事業

子どもたちの健やかな心身の発達を促すため、ボールやフープ等、身近な道具を使った運動あそびや親子遊び、コンサートや児童劇、工作教室や地域ボランティアによる企画を実施した。照明や備品、投影システム等のメンテナンスも定期的に行った。

⑤ 科学体験ゾーン等運営事業

○遊びコーナー運営

冒険的な要素を持ったネットやマット、チューブ等を利用した複合遊具を提供した。

○科学体験コーナー運営

各種の遊具、展示物、科学体験装置等を通して、想像力と創造性に富んだ遊びや科学体験を提供した。

○幼児コーナー運営

幼児に人気が高く、自由に遊び、その中で自主性・創造性・社会性を学べるように安全性の高いエアーマット遊具を提供した。

⑥ ギャラリー運営事業

月毎にテーマを設け、香川の郷土文化や日本の伝統行事を紹介する展示や子どもから大人が楽しめる参加型の展示を行った。また、広報誌や市町児童館の活動状況を紹介した児童館情報を展示するとともに、絵本の閲覧やおもちゃで遊ぶコーナー等、ギャラリー機能の充実を図りながら情報の発信に努めた。

⑦ 屋外施設運営事業

○サイクルセンター運営

サイクリング自転車・マウンテンバイク自転車・変わり種自転車の貸出業務を行った。

○YS-11型航空機展示場運営

日本唯一の国産旅客機であるYS-11型航空機の機内公開を行った。

○琴電車両60形62号展示場運営

日本一長く走り続けた琴電車両60形62号の車内公開を行った。

○芝生広場運営

子どもたちのくつろぎの場として提供するとともに、こどもフェスティバル等の各種行事を行った。また、ミルキーウェイという流水路があり、夏場には子どもたちが水遊びを楽しんでいた。

(3) 支援・啓発事業

19,357 千円

本県の児童健全育成に係る中核的な施設として、県内の子育て支援に携わる人を対象とした研修会の開催や乳幼児とその保護者を対象としたスキンシップ遊びの提供や父親力の向上や父子のコミュニケーションを高める事業等、幅広い子育て支援事業を行った。

① 児童館運営支援事業

県内の児童館活動の活性化を目的に活動経費の一部を助成する「児童館活動サポート助成事業」や児童館・子育て支援施設等の遊びの充実を図ることを目的に遊びの道具を貸し出す「あそびのサポート事業」、また、香川県児童館連絡協議会事務局の運営を行った。

(児童館職員研修会の開催状況)

回数	日時	場所	対象	内容	参加者数
1	H26.5.23(金)	さぬきこどもの国	児童館長、児童館・放課後児童クラブ職員	◎「健全育成論」(120分) 講師：港区立赤坂子ども中高生プラザ 前館長 吉原 健 氏	58名
2	H26.6.17(火)		児童館長、児童館・放課後児童クラブ職員	◎「集団援助活動」(120分) 講師：小田原短期大学 熊澤 桂子 氏 ◎「ゲーム・運動遊び」(90分) 講師：さぬきこどもの国 スタッフ	46名 33名
3	H26.9.9(火)		児童厚生員(3年以上勤務経験者)館長・行政担当者	●スキルアップ研修 (120分) 「今こそ考える児童館の在り方」 講師：京都市ももやま児童館 館長 波多野 里美 氏	30名
4	H26.11.18(火)		児童館長、児童館・放課後児童クラブ職員	◎「児童福祉援助技術総論」(120分) 講師：香川大学教育学部 特別支援教育コース 教授 坂井 聡 氏 ◎分科会A「表現活動」(90分) 講師：東小川児童センター職員 ◎分科会B「救急法」(180分) 講師：高松市消防局	40名 20名 17名

5	H27.2.20(金)		児童館長、児童館・放課後児童クラブ職員	◎「安全指導・安全管理」(120分) 講師：(一財)児童健全育成推進財団 研修部係長 男網 良 氏	45名
				◎「表現活動」(90分) 講師：高松市美術館 学芸員 牧野 裕二 氏	32名

◎は資格認定科目 / ●は資格認定外科目

(平成26年度支援者研修会の開催状況)

回数	日時	場所	対象	内容	参加者数
1	H26.5.16(金) 10時～12時	さぬきこどもの国	乳幼児を対象とした子育て支援に携わる方	「親子の絆を強める ～木のおもちゃで遊ぼう～」 講師：東京おもちゃ美術館 赤ちゃん木育事業部 ディレクター 石井 今日子氏	29名
2	H26.9.30(火) 10時～12時		児童館職員・放課後児童クラブ職員など県内の子育て支援に携わる方	「子どもの遊びと 子どもの権利を考える」 講師：NPO法人あそび環境 Museumアフタフ・バーバン 代表 北島 尚志 氏	33名
3	H26.10.31(金) 10時～12時		児童館、放課後児童クラブ職員	「造形ワークショップ ～アートとあそぼう～」 講師：国立総合児童センター 有福 一昭 氏	21名
4 ※	H27.3.1(日) 10時～12時		子育て支援に関わる支援者・子育て中の保護者	「子どもが子どもらしく 育つために」 講師：りんごの木 代表 柴田 愛子 氏	71名

※保護者向け子育て講演会「はぐくみ講座」との合同開催

② 組織化事業

さぬきこどもの国のボランティアを対象に年間4回の研修講座を行い、スキルアップやボランティア同士の交流を図った。ボランティアの募集・登録については、随時募集を行い意欲的な人材の確保を行った。(既登録者71名)。

また、各分野の枠を越えた合同企画やしめ縄やひな飾りなど季節行事を中心とした自主企画等を行った。(年間活動者延べ数：856名)

さぬきこどもの国のボランティア活動の活性化や活動の場を広げることを目的に、ボランティア自身が企画した遊びを持って県内の児童館へ出向く「ボランティア派遣事業」を5回実施した。

(ボランティア研修講座の開催状況)

回数	日時	場所	対象	内容	参加者数
1	H26.4.20(日) 10時～12時	さぬきこどもの国	さぬきこどもの国 ボランティア	大型児童館におけるボランティア活動についての講義と接遇とマナーについて学んだ。 各分野の年間活動計画を立てた	26名
2	H26.5.31(土) 9時30分～15時			普通救命講習の受講とおはなし分野活動報告を行った。	26名
3	H26.9.28(日) 10時～12時			「あそびの視点を考える」 講師：NPO法人あそび環境Museumアフタフ・バーバン 代表 北島 尚志 氏	28名
4	H27.3.14(土) 10時～15時			香南アグリーム さぬきこどもの国	交流研修と各分野の年間活動報告会を実施した。

③ 広報啓発事業

子育て支援や地域児童館に関する情報等を掲載した「さぬきこどもの国News」を偶数月に発行（30,000部）し、県民に広く情報を周知した。また、HPやフェイスブックに情報を掲載した他、マスコミへの情報提供にも積極的に努めた。

④ 調査研究・情報提供事業

26年度は、27年度に発刊予定の20周年を記念した冊子の準備期間とし、内容の検討やスケジュールの調整を行った。また、子育て支援団体の活動チラシの設置コーナーを2階に設け、家庭や支援者に対する情報提供を行ったほか、閲覧用図書等の充実に努め、定期的に入替を行った。

⑤ 相談事業

○子育て相談「はぐくみ広場」の開催

毎週木曜日と第3土曜日に、助産師や栄養士、臨床心理士等による子育て相談活動を実施した。また、おもちゃコンサルタントマスターや歯科医、言語聴覚士による「はぐくみミニ講座」を年間3回開催し、各専門家の講座や個別相談を実施した。（62回実施 相談人員428人）

○地域団体・子育て支援関係団体等との連携した相談事業の実施

奇数月の第3土曜日には「まちの保健室」を公益社団法人香川県看護協会と共同開催し、偶数月第4土曜日には「助産師のほっと相談室」を香川県助産師会と開催した。また、子どもの発達

に不安を抱える保護者を対象に相談者と同じ立場にあるペアレントメンターが相談や助言を行う「ペアメンCafé」を年間3回実施した。

⑥ ネットワークづくり事業

さぬきこどもの国で実施している遊びのプログラムを持って県内の児童館、放課後児童クラブ、子育て支援施設、児童デイサービスに職員が出向く「遊びの宅配便」を84箇所で開催した。

⑦ 子育て支援事業

親子で遊ぶ場を提供することにより、親子の関係づくりや親・子ども同士の交流を促進し、子育ての楽しさを実感できるよう幅広い子育て支援事業を実施した。

○「PPP (Papa's Power Project)」

父親力の向上や父子関係の向上を目指し、年間6回様々な体験活動を実施した。

回数	日時	タイトル	開催場所	参加者数
1	H26.5.25(日) 10時～12時	パパのはじめて ベビーマッサージ	さぬきこどもの国	親子36名
2	H26.7.27(日) 10時～15時	むしむし発見隊!	どんぐりランド	親子28名
3	H26.10.19(日) 10時～12時	パパと挑戦 アウトドアクッキング	さぬきこどもの国	親子24名
4	H26.11.2(日) 10時～11時30分 13時30分～15時	パパと一緒にふれあい遊び	さぬきこどもの国	親子141名
5	H27.1.18(日) 10時～12時	お父さんの作るしっぽくうどん	香南アグリム	親子25名
6	H27.2.11(水) 10時30分～12時	パパとLet's try 森のつみ木広場	さぬきこどもの国	親子41名

○「はぐくみ×カレッジ」

地域の大学(4校)と協働で親子のスキンシップが図れる遊びのプログラムを企画し実施した。

回数	日時	内容	共催大学	参加者数
1	H26.6.7(土) 10時30分～12時 13時30分～15時	手遊びやダンス等、親子のふれあいを中心とした遊びを実施	高松短期大学	親子140名
2	H26.9.21(日) 10時30分～12時	親子で出来る運動遊びや手作りおもちゃの制作を実施	香川短期大学	親子193名

	13時30分～15時			
3	H26.12.6(土) 11時～14時 (各回70分)	妖怪をテーマにポリロール等を用いて親子で変身した	四国学院大学	親子130名
4	H27.2.14(土) 10時30分～12時 13時30分～15時	「動物」をテーマに親子のふれあい遊びやリトミックを実施	香川大学	親子190名

○「English Park」（年間46回実施）

幼児期から英語に親しむことでグローバルな社会への適応能力を養う機会を提供した。

○「ビバ！あそび場」（年間50回実施）

幼児体操インストラクターやヨガインストラクターによる運動遊びを通して、子どもたちの健康な身体作りの向上を図った。

○「親子であそぼ！ぐう・ちょき・ぱあ」（年間50回実施）

スキンシップ遊びやダイナミックな活動等の遊びプログラムを通して、親子の良好な関係作りを促した。

収1 さぬきこどもの国における自動販売機設置等事業

(4) 自主事業

収入 9,806千円

支出 4,209千円

来園者の利便性を図るために、飲食物を提供する喫茶コーナーや物品等を販売するショップ、自動販売機、公衆型充電器を設置した。

来園者から飲食の充実等の要望が多いことから、平成26年11月から地元香南町にある牧場が経営するジェラート店を設置し、来園者の満足度の向上に努めた。

平成26年度 企画事業等実施報告

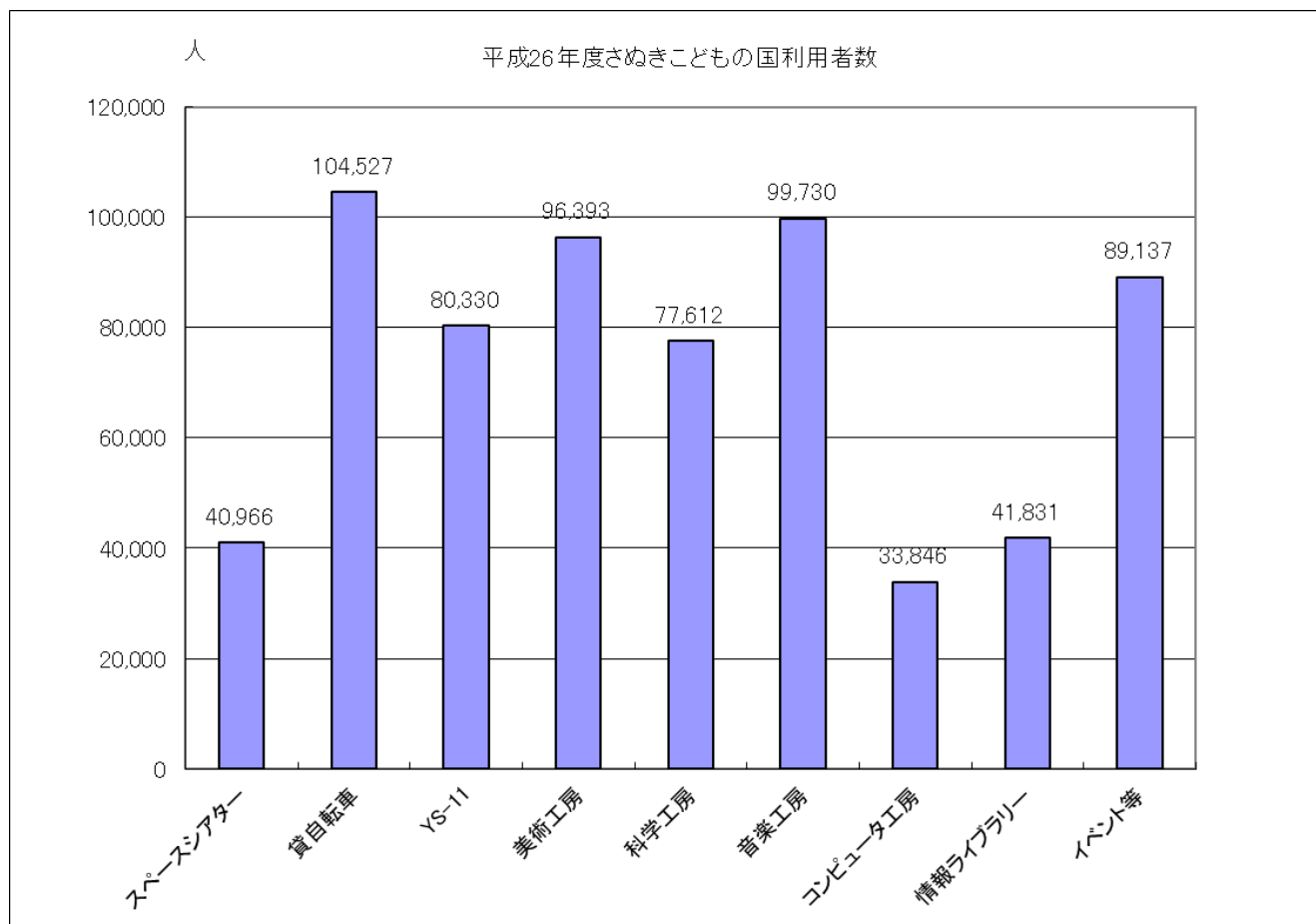
26年度の企画事業は、四季の伝統行事や年中行事に加え、施設や周辺の自然を生かした企画、近隣美術館や企業、地域団体と連携した企画、父親の育児参加を促す企画、高学年を対象とした企画などをバランスよく盛り込みながら行った。

月	日(曜)	事業名	
4	6(日)	春を見つけに 国さんぼ(東西ウィング・芝生広場)企画	28
	13(日)	家族で学ぼう!交通・防犯!(県警共催)(劇場)企画	248
	29(祝)	開園記念①墨で描こう♪巨大!水玉こいのぼり②家族で挑戦!こどもの国○×クイズ企画	816
5	3(土・祝)	児童館フェスティバル2014(芝生広場・全館)支援	6000
	4(日・祝)	走る!飛ぶ!回る!(芝生広場)企画	180
	5(月・祝)	こどもフェスティバル2014(芝生広場・全館)企画	7800
	6(火・祝)	アニマルサイクル(多目的広場)企画	336
	18(日)	畑プロジェクト〜ミッション①〜(花壇)企画	19
6	7(土)	はぐくみ×カレッジ① 高松短期大学保育学科(劇場)支援	140
	22(日)	みんなで積み木ワンダーランド(劇場)企画	217
7	6(日)	七夕イベント2014七夕飾り(全館)星のお兄さんのプラネタリウムショー(シアター)	4,138
	20(日)	もしも?キャンプ(四国学院大・県内大学生協力)(こどもの国泊)企画	41
	21(月)	もしも?キャンプ(四国学院大・県内大学生協力)(こどもの国泊)企画	41
	25(金)	ルロットオーケストラ(劇場)企画	80
	27(日)	電波教室(電波協会と共催)(劇場)科学	62
8	2(土)	巡回児童劇 あとむの時間はアンデルセン(劇場)企画	179
	8日9日11日24日	アートとあそぶ夏休み(劇場他)企画	261
	17(日)	よろしくメカボット9(詫間高専 共催)(研修室・劇場)PC	602
	23(土)~25(月)	創造する〜スケルトンアイランド〜(劇場)美術	2,038
	30(土)31(日)	ドラえもんカーがやってくる!!(トヨタカローラ共催)(多目的広場)企画	1,740
9	7(日)	畑プロジェクト〜ミッション②〜(花壇)企画	13
	14(日)	イリモンゲットだぜ!(県水産課共催)(劇場)科学	906
	21(日)	はぐくみ×カレッジ②香川短期大学(劇場)支援	193
10	5(日)	かがわ育児の日フェスティバル(共催)(芝生広場・劇場)	8800
	12(日)	ねんどこワールド①(劇場)企画	79
	13(月・祝)	ねんどこワールド②(劇場)企画	39
	26(日)	畑プロジェクト〜ミッション③〜(花壇)企画	15
11	1(土)	動くこどもの城事業〜造形ワークショップアートとあそぼう〜(劇場)企画	25
	9(日)	Sound of Feeling(劇場)音楽	22
	22(土)	力を合わせていい夫婦!パパ・ママ運動会!(わははネット共催)(芝生広場)企画	62
12	6(土)	はぐくみ×カレッジ③四国学院大学(劇場)支援	130
	6日(土)7(日)	ロマンティックプラネタリウム(スペースシアター)企画	222
	23(火・祝)	こどもの国クリスマスマーケット(全館)企画	702
1	3(土)	新春ことはじめ〜家族で初笑い〜(劇場)企画	112
	11(日)	アフリカン☆ビート(劇場)音楽	525
	17(土)18(日)	おもいで手形inこどもの国(ソニー生命協賛)(科学工房横)企画	216
2	1(日)	つくって ともそう〜色と形〜(劇場)美術	28
	14(土)	はぐくみ×カレッジ④香川大学(劇場)支援	190
	14(土)	JAFデー in さぬきこどもの国(科学横)企画	190
	22(日)	親子で楽しもう!ファミリーコンサート♪(劇場)音楽	446
3	1(日)	はぐくみ講座〜子どもが子どもらしく育つために〜(劇場)支援	88
	7日(土)8日(日)	ミュージックプラネタリウム〜ザ・ビートルズNight〜(スペースシアター)企画	256
	13(金)	ほっこり手作り木の積み木(研修室)企画	21
	21(土・祝)	チャレンジ★プログラミング(コンピュータ工房)PC	29
	27(金)	オリジナルトマトケチャップを作ろう!(カゴメ協賛)(アグリーム)科学	72

平成26年度さぬきこどもの国利用者数

(単位：人)

区 分	来園者数	有料施設利用者数 (スペースシアター・ 貸自転車)	YS-11見学者数	工房等利用者数	イベント等 参加者数
4 月	55,347	11,059	5,986	33,906	4,396
5 月	78,920	16,987	12,401	31,647	17,885
6 月	46,478	11,063	4,606	22,184	8,625
7 月	47,051	10,242	3,837	28,084	4,888
8 月	91,804	19,112	9,023	55,577	8,092
9 月	57,306	14,932	8,050	28,778	5,546
10 月	68,804	14,116	8,292	27,390	19,006
11 月	58,736	12,734	9,093	30,136	6,773
12 月	28,432	4,628	2,025	19,353	2,426
1 月	42,260	8,597	4,653	25,204	3,806
2 月	35,339	8,106	4,953	19,032	3,248
3 月	53,895	13,917	7,411	28,121	4,446
合 計	664,372	145,493	80,330	349,412	89,137



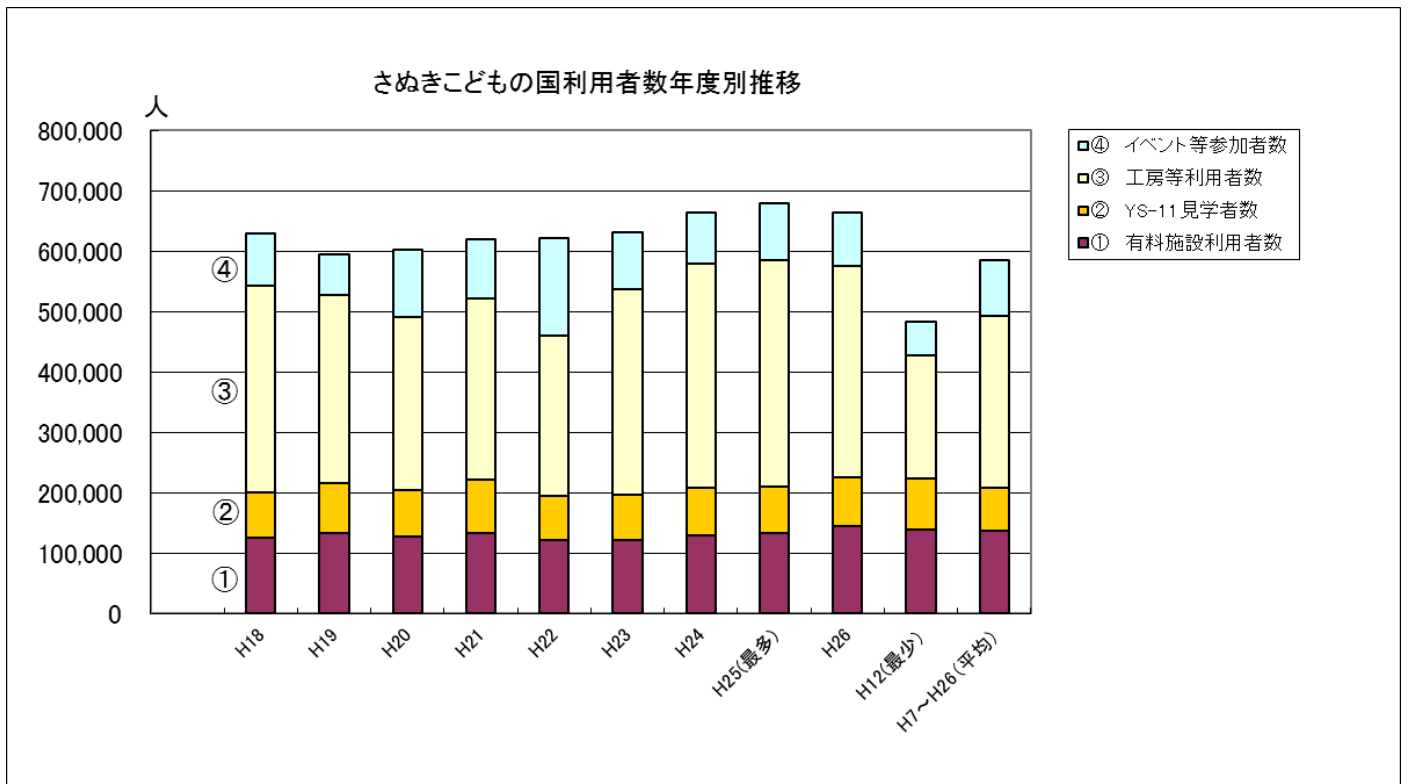
さぬきこどもの国利用者数年度別推移

(単位：人)

区分	来園者数		有料施設利用者数 (スペースシアター・貸自転車)		YS-11見学者数		工房等利用者数		イベント等参加者数	
	利用者数	指数	利用者数	指数	利用者数	指数	利用者数	指数	利用者数	指数
18年度	628,693	100	125,055	103	76,451	103	341,255	100	85,932	92
19年度	595,803	94	133,034	109	84,022	113	310,562	91	68,185	73
20年度	602,906	96	127,662	105	77,037	103	286,980	84	111,227	119
21年度	619,568	98	132,739	109	89,181	120	299,936	88	97,712	105
22年度	620,964	98	121,098	99	73,958	99	264,683	78	161,225	172
23年度	630,534	100	121,814	100	74,538	100	340,715	100	93,467	100
24年度	664,809	105	128,929	106	80,285	108	370,227	109	85,368	91
25年度	680,006	108	132,916	109	77,857	104	373,920	110	95,313	102
26年度	664,372	105	145,493	119	80,330	108	349,412	103	89,137	95

※指数は23年度を100とした場合である。

参考	12年度 (最少)	482,650	77
	25年度 (最多)	680,006	108
	7~26年度 (平均)	584,682	93



公2 県立五色台少年自然センター及び県立屋島少年自然の家における給食管理等事業

3. 五色台事業所

(1) 提供する給食等の管理業務 15,326 千円

五色台少年自然センターにおいて、主として中学1年生の「集団宿泊学習」の生徒（37校、延17,315人）をはじめ、学校行事、子ども会活動など社会教育関係団体等の利用者並びに同施設が主催する事業の参加者に対し、食事献立の作成等、給食の管理業務を行った。

(2) 生徒等の送迎業務 20,382 千円

「集団宿泊学習」の生徒をはじめ、五色台少年自然センターの利用者並びに同施設が主催する事業の参加者の送迎を行った。

(3) 施設維持管理業務 8,769 千円

五色台少年自然センターのボイラー・公用車・寝具等の維持管理に関することを行った。

(4) 青少年の健全育成事業 994 千円

五色台少年自然センターとの共催により、青少年の健全育成に係る事業を行った。

五色台少年自然センターの宿泊利用者数

(単位：人)

利用区分		年度				
		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
集団宿泊学習	校数(校)	39	39	41	39	37
	宿泊利用者数(人)	19,508	19,744	19,081	18,126	17,315
	対前年度増減(人)	904	236	△663	△955	△811
上記以外 (小・中・高校生、少年団体等)	団体数(団体)	130	129	81	50	59
	宿泊利用者数(人)	8,095	8,235	6,510	3,776	4,199
	対前年度増減(人)	1,274	140	△1,725	△2,734	423
計	団体数(団体)	169	168	122	89	96
	宿泊利用者数(人)	27,603	27,979	25,591	21,902	21,514
	対前年度増減(人)	2,178	376	△2,388	△3,689	△388

4. 屋島事業所

(1) 給食等の管理業務 14,325 千円

「中学校集団宿泊学習」の生徒（28校、延10,453人）をはじめ、スポーツ少年団や子ども会等、屋島少年自然の家の利用者及び同施設が主催する事業の参加者に対し、食事献立の作成等、給食の管理業務を行った。

(2) 青少年の健全育成事業 460 千円

屋島少年自然の家との共催により、青少年の健全育成に係る事業を行った。

屋島少年自然の家の宿泊利用者数

(単位：人)

利用区分		年 度				
		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
集団宿泊学習	校数 (校)	30	29	31	29	28
	宿泊利用者数 (人)	9,799	10,214	10,202	10,737	10,453
	対前年度増減 (人)	△1,877	415	△12	535	△284
上 記 以 外 (小・中・高校生、少年団体等)	団体数 (団体)	166	144	174	184	194
	宿泊利用者数 (人)	12,315	11,577	14,027	13,137	12,805
	対前年度増減 (人)	731	△738	2,450	△890	△332
計	団体数 (団体)	196	173	205	213	222
	宿泊利用者数 (人)	22,114	21,791	24,229	23,874	23,258
	対前年度増減 (人)	△1,146	△323	2,438	△355	△616